

3. 過去の一般質問、答弁確認

一般質問は言いっぱなし、聞きっぱなしではよろしくないという思いから2年間の質問の対応について伺います。

- (1) 平成26年3月議会で霧島市内の土地を外国人が無秩序に取得しているのではとの懸念がある。大分県由布市では無秩序なメガソーラ事業に歯止めをかける目的の条例を作った。霧島市でもメガソーラ規制の条例制定を検討すべきではとの質問を行いました。『条例制定の考えは無いが、今後、メガソーラー建設にさらに拍車がかかることにより、自然環境や景観などに深刻な影響を及ぼすことなども考えられる、調査・研究をする。』との答弁を受けました。調査・研究状況を伺います。
- (2) 平成26年9月議会で霧島木質発電の地下水採取問題で地下水の秩序ある利用を促す目的の地下水取水規制条例を制定すべきではと質問しました。『調査研究をし、規制が必要であれば条例制定などの対応の検討したい』との答弁を受けました。現在、どのような検討状況にあるかを伺います。
- (3) 平成25年12月議会、平成26年12月議会で小児科夜間救急医療問題を質問しました。市長は『医療センターは公的病院としての役割を担っていることから、市民が安心して医療を受けられる体制の整備が最も重要と考える、小児科診療の再開は大きな課題であり、大きな危機と感じている。』との認識と。『今後、さらに努力する。1年でも半年でも、1ヶ月でも早く医師確保のために最大限の努力することを約束する』との決意を示されている。この問題の対応状況を伺います。
- (4) 平成26年12月議会で国分・川内地区太陽光発電について質問をしました。事業者は『九州おひさま発電』を選定したと聞いています。この事業者との契約締結は終了しているのか？地元への説明会実施を含む現在の進捗状況について伺います。
- (5) 平成27年3月議会で市職員の処遇と行政効率のテーマで質問しました。11月19日、クレジット会社のJCBが1か月当たりおよそ90時間から146時間の違法な残業をさせたとして労働基準法違反の疑いで役員4人が書類送検されたことは承知されていると思います。時間外の減少策、休日出勤手当の未払いについて総務部長は『市長から各部長等に対し、「時間外勤務の現状と対策について」直接指示がなされたほか、グループウェアで各職員にも同様の通知をした』、及び『1年間を超えて代休を取れなかった職員の実態調査はこれまで実施していない。そのようなことがあれば、時間外手当は支払わねばならないことになっている。今後、どのように対処するかは検討する』と答弁されました。市長の指示に対する対応状況、代休が取れなかった事の実態調査結果、及びどのような対処をされたかを伺います。
- (6) 平成27年6月議会で周辺地域活性化問題について質問しました。周辺地域から市街地に住まいを移した市の職員についてその理由を知ることは周辺地域の人口減少策に生かせると提言し、総務部長は十分に検討すると答弁されました。検討結果を伺います。加えて、周辺地域には子供の塾環境が乏しいことが周辺地域の人口減少の要因の一つと考えられることから周辺地域での少ない生徒であってもやっつけていけるように塾を開かれる方への助成は考えられないか、政策的に考えられないかと提言しました。市長は『良く検討し、勉強して然るべき範囲と思う。』と答弁されました。検討結果を伺います。